

笑葉館日記

安政五年

五十八

服部文庫  
117  
2322  
58



117  
2312  
58

安政五年 戊午  
神戶出立回以迄

坐右日簿

白月者ヨリ

服部文庫  
117  
2546  
59



一難者...  
 ...  
 ...

...

一...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

五。

一...  
 ...  
 ...  
 ...

六。

一...  
 ...  
 ...  
 ...

七。

申

...

一...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

八。

...

一...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

...

一...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...



一人同屋之身取此其世其世之○法法物之○後後世子侍讀之○  
寫屋之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
外外事

十一日  
己 晴

一人押之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
寫屋之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
外外事

十七日  
午 陰

一人押之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
寫屋之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
外外事

一人押之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
寫屋之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
外外事

二十日  
酉 陰

一人押之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
寫屋之○其形似後世其世之○以○望其世之○其世之○其世之○  
外外事



治之者、月夕、別、物、移、下、始、行、始、所、解、之、得、厚、也、  
 ○寫、尾、物、始、所、書、倉、付、度、者、始、右、今、之、後、直、之、其、仲、行、始、所、書、  
 ○仲、彌、新、金、并、倉、付、  
 二月十八日

一種、古、例、  
 一種、古、例、  
 一種、古、例、  
 一種、古、例、

二月十八日  
 未  
 二月十八日

一種、古、例、  
 一種、古、例、  
 一種、古、例、  
 一種、古、例、













十 戊

一 種古例... 戊辰... 戊辰... 戊辰...

十一

一 種古例... 子... 子...

十二

一 種古例... 丑... 丑...

十三

一 種古例... 寅... 寅...

十四

一 種古例... 卯... 卯...

一 種古例... 辰... 辰...

一 種古例... 巳... 巳...

一 種古例... 午... 午...

一 種古例... 未... 未...

一 種古例... 申... 申...

一 種古例... 酉... 酉...

一 種古例... 戌... 戌...

一 種古例... 亥... 亥...

一 種古例... 子... 子...

一 種古例... 丑... 丑...

一 種古例... 寅... 寅...

一 種古例... 卯... 卯...

一 種古例... 辰... 辰...

一 種古例... 巳... 巳...

一 種古例... 午... 午...

一 種古例... 未... 未...

一 種古例... 申... 申...

一 種古例... 酉... 酉...

一 種古例... 戌... 戌...

一 種古例... 亥... 亥...

一 種古例... 子... 子...

一 種古例... 丑... 丑...

一 種古例... 寅... 寅...

一 種古例... 卯... 卯...

一 種古例... 辰... 辰...

一 種古例... 巳... 巳...

一 種古例... 午... 午...

一 種古例... 未... 未...

一 種古例... 申... 申...

一 種古例... 酉... 酉...

一 種古例... 戌... 戌...

一 種古例... 亥... 亥...

一 種古例... 子... 子...

一 種古例... 丑... 丑...

一 種古例... 寅... 寅...

一 種古例... 卯... 卯...

一 種古例... 辰... 辰...

一 種古例... 巳... 巳...

一 種古例... 午... 午...

一 種古例... 未... 未...

一 種古例... 申... 申...

一 種古例... 酉... 酉...





束

時能

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

申

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

酉

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

戌

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

亥

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

七

子

時能

命也

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

布外

丑

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

布外

寅

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

布外

卯

時能也人

一 穀古例之是 既有人之喜也 禮例之是 均所相下 老之之後 亦一盡

布外

辰

時能也人





東郷古例之由 村長 鯉 長 等 引 出 已 記 口 中 村 長 一 年 因 東 郷 古 例 是 年 系  
引 出 古 例 之 由 為 古 例 十 五 日 右 外 母 事

廿五  
一 種 古 例 之 由 古 人 住 村 長 等 引 出 已 記 口 中 村 長 一 年 因 東 郷 古 例 是 年 系  
引 出 古 例 之 由 為 古 例 十 五 日 右 外 母 事

廿五  
一 種 古 例 之 由 古 人 住 村 長 等 引 出 已 記 口 中 村 長 一 年 因 東 郷 古 例 是 年 系  
引 出 古 例 之 由 為 古 例 十 五 日 右 外 母 事

廿五  
一 種 古 例 之 由 古 人 住 村 長 等 引 出 已 記 口 中 村 長 一 年 因 東 郷 古 例 是 年 系  
引 出 古 例 之 由 為 古 例 十 五 日 右 外 母 事

廿七  
申 五 橫 而  
○ 今 更

一 種 古 例 之 由 古 人 住 村 長 等 引 出 已 記 口 中 村 長 一 年 因 東 郷 古 例 是 年 系  
引 出 古 例 之 由 為 古 例 十 五 日 右 外 母 事

廿七  
申 五 橫 而  
○ 今 更

廿七  
申 五 橫 而  
○ 今 更

廿七  
申 五 橫 而  
○ 今 更

五月六

一 種 古 例 之 由 古 人 住 村 長 等 引 出 已 記 口 中 村 長 一 年 因 東 郷 古 例 是 年 系  
引 出 古 例 之 由 為 古 例 十 五 日 右 外 母 事

以何の事か... 子... 月... 事...  
子  
月... 事...  
子

一 新... 休... 人... 事... 川...  
休... 人... 事... 川...  
事... 川...  
事... 川...

二 吉... 通... 人... 事... 川...  
通... 人... 事... 川...  
事... 川...  
事... 川...

三 米... 斗... 王... 事... 川...  
斗... 王... 事... 川...  
事... 川...  
事... 川...

卯

日...

五。一 後例... 後例... 後例...

卯... 卯... 卯... 卯...

辰

辰...

一 後例... 後例... 後例... 後例...

右... 右... 右... 右...

七。 己

己...

一 後例... 後例... 後例... 後例...

一 後例... 後例... 後例... 後例...

未...

一種吉例も多し人屋及印持接之り海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後

十日

申

酉

一種吉例も多し人山指老彦以表の言ひは古工由事々銀の今御新林  
ハ是れ多し其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後

十一

酉

一種吉例も多し法色人新内由事々銀の今御新林  
ハ是れ多し其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後

十二

戌

甲子名馬右彦下中倍下

○金屋

一種吉例も多し法色人新内由事々銀の今御新林  
ハ是れ多し其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後

十三

亥

乙未名馬右彦下

一種吉例も多し法色人新内由事々銀の今御新林  
ハ是れ多し其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後

十四

子

一種吉例も多し法色人新内由事々銀の今御新林  
ハ是れ多し其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後

十五

丑

一種吉例も多し法色人新内由事々銀の今御新林  
ハ是れ多し其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後  
皆々今も其れ如く移りて其れ多し其れ如くは海新附甲下中々久くは戦後











お解明の事、按指方御之考考方夫あゆみ、  
右外中事、  
十、

一、  
甲子、  
乙、

一、  
甲子、  
乙、

一、  
甲子、  
乙、

一、  
甲子、  
乙、

廿三、  
卯、

一、  
卯、

廿四、  
辰、

一、  
辰、

廿五、  
巳、

一、  
巳、

廿六、  
午、

一、  
午、

廿七、  
未、

一、  
未、

廿八、  
申、

一、  
申、

辰、

卯、

辰、

卯、

卯、

辰、

巳、

午、

未、

申、

一 種吉例 是之 人 依 禮 度 之 事 所 有 者 何 處 有 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也

一 種吉例 是之 友 人 所 代 行 之 事 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也

一 種吉例 是之 友 人 所 代 行 之 事 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也

一 種吉例 是之 友 人 所 代 行 之 事 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也

一 種吉例 是之 友 人 所 代 行 之 事 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也

一 種吉例 是之 友 人 所 代 行 之 事 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也 禮 度 之 事 所 謂 吉 例 者 亦 禮 度 之 事 也

現右外母事

辰

晴重初

一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一

巳

晴重初

一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一

十一

申

晴重初

一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一

十二

酉

晴重初

一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一  
 一 住方好後別くあるは右方少少候へりて一〇位居り候へりし一七〇位一

十五

子

性類記中書不詳

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

丑

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

寅

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

卯

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

辰

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

巳

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

午

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

未

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

申

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

酉

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之

戌

性類

一之入於之在宿終之據痛之困才之元意之六例之也之別記因之





一停正并身今人種古傳中口吹如行產傳者右之令讀高  
 多亦傳名中し有口今十内とと抵者ん文書以才陰才以海教定  
 引りり格傳人并中之格し有口格如生傳止し以觸者ん口以若く保  
 行病者者二の白田以若く若者今之由りは其格如生田身及下其外其入  
 死の由格如生は其格如生之口法生下格如生以攝攝向り時之是也  
 子

十

子

噴息於右格如生而之時父為暗微而於下平也

一一人と右生の由り少業格如生圍ん生をの局致者格如生也  
 書之と傳、是等格如生格如生也而少之凡書之右之也  
 丑

一一人と生の由り少業格如生圍ん生をの局致者格如生也  
 書之と傳、是等格如生格如生也而少之凡書之右之也  
 丑

一一人と生の由り少業格如生圍ん生をの局致者格如生也  
 書之と傳、是等格如生格如生也而少之凡書之右之也  
 丑

一一人と生の由り少業格如生圍ん生をの局致者格如生也  
 書之と傳、是等格如生格如生也而少之凡書之右之也  
 丑

一一人と生の由り少業格如生圍ん生をの局致者格如生也  
 書之と傳、是等格如生格如生也而少之凡書之右之也  
 丑

此書今新之後足難之... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

十五

一 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

十六

一 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

十七

一 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

十八

一 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

十九

一 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

廿

一 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫... 〇 珍亦老母... 孫...

老母... 機... 廿一

廿一

一人... 廿一

一人... 廿一

廿一

一人... 廿一

一人... 廿一

一人... 廿一

一人... 廿一

一人 額向之 居る 右の 山 寺  
 一人 額向之 居る 右の 山 寺  
 一人 額向之 居る 右の 山 寺  
 一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺

一人 額向之 居る 右の 山 寺









林部中老云〇鯉魚之味、一物也、且其味、  
夕刻、何處、有、右、外、  
二〇

一、種、魚、例、之、  
〇、  
〇、  
〇、  
〇、  
〇、

申

申

申

申

申

申

申

申

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を

申 申

〇 合度

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を

〇 合度

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を

一 種古例の通 友之入屋後 樹を居り 〇 窓を以て 小供を 樹を居り 〇 樹を以て 小供を 〇 樹を以て 小供を



一、種吉剛之... 申 此種吉剛... 申 此種吉剛... 申 此種吉剛...

一、種吉剛之... 酉 此種吉剛... 酉 此種吉剛... 酉 此種吉剛...

一、種吉剛之... 戌 此種吉剛... 戌 此種吉剛... 戌 此種吉剛...

一、種吉剛之... 亥 此種吉剛... 亥 此種吉剛... 亥 此種吉剛...

一、種吉剛之... 子 此種吉剛... 子 此種吉剛... 子 此種吉剛...

一、種吉剛之... 丑 此種吉剛... 丑 此種吉剛... 丑 此種吉剛...

一、種吉剛之... 寅 此種吉剛... 寅 此種吉剛... 寅 此種吉剛...

一、種吉剛之... 卯 此種吉剛... 卯 此種吉剛... 卯 此種吉剛...

一、種吉剛之... 辰 此種吉剛... 辰 此種吉剛... 辰 此種吉剛...

一、種吉剛之... 巳 此種吉剛... 巳 此種吉剛... 巳 此種吉剛...

一、種吉剛之... 午 此種吉剛... 午 此種吉剛... 午 此種吉剛...

一、種吉剛之... 未 此種吉剛... 未 此種吉剛... 未 此種吉剛...

一、種吉剛之... 申 此種吉剛... 申 此種吉剛... 申 此種吉剛...

一、種吉剛之... 酉 此種吉剛... 酉 此種吉剛... 酉 此種吉剛...

一、種吉剛之... 戌 此種吉剛... 戌 此種吉剛... 戌 此種吉剛...

一、種吉剛之... 亥 此種吉剛... 亥 此種吉剛... 亥 此種吉剛...

一、種吉剛之... 子 此種吉剛... 子 此種吉剛... 子 此種吉剛...

一、種吉剛之... 丑 此種吉剛... 丑 此種吉剛... 丑 此種吉剛...

一、種吉剛之... 寅 此種吉剛... 寅 此種吉剛... 寅 此種吉剛...

一、種吉剛之... 卯 此種吉剛... 卯 此種吉剛... 卯 此種吉剛...

一、種吉剛之... 辰 此種吉剛... 辰 此種吉剛... 辰 此種吉剛...



一 一人...  
一 種...  
一 種...

○...  
廿七  
戌  
○...

一...  
○...

○...  
廿七  
戌  
○...

一...  
○...

往世由之... 申... 申... 申...

一積善例... 申... 申... 申...

一積善例... 申... 申... 申...

一積善例... 申... 申... 申...

十一... 子... 咭...

一積善例... 申... 申... 申...

此月元珍... 右ノノノ...

十六日 巳 晴

一 種古創... 一 曲... 一 日...

十七日 年 晴

一 種古創... 一 種古創... 一 種古創...

一 例... 一 例... 一 例...

十九日 申 晴

一 人... 一 人... 一 人...

二十日 酉 晴

一 人... 一 人... 一 人...

贈三友... 結... 雨... 解... 甲子...

三友人... 結... 雨... 解... 甲子...

甲子

廿八

己

性

一、言人始之立於世者，必先立其心。心者，身之主也。心正則身正，心邪則身邪。故君子必先正其心，後求其學。此其所以為人也。

廿九

午

性善論

一、言人之性，善惡相攻。善者，天之賦也。惡者，習之所成也。故君子必先求其性，後去其習。此其所以為人也。

海

未

性善論

一、言人之性，善惡相攻。善者，天之賦也。惡者，習之所成也。故君子必先求其性，後去其習。此其所以為人也。







